

道徳学習指導案

日時：平成29年12月1日（金）13:45～14:35

生徒：札幌市立北都中学校 3年

1 主題名 生命の尊重 D-生命の尊さ

〔関連項目〕 A-希望と勇気, 克己と強い意志

2 ねらい ・生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重する道徳的心情を育てる。

3 資料名 『たったひとつのたからもの』（「中学道徳 心つないで」2年 教育出版より引用）

4 資料について

本資料は、ダウン症をもって生まれた息子・秋雪の一生を、写真家の母親の視点から書籍化したものの抜粋である。そのきっかけとなった生命保険会社のCM「たったひとつのたからもの」シリーズ（2001年）は大きな感動を生んだ。この資料に触れることで生命の尊厳²、尊さをより深く考え、自己の生命も主人公と同じように尊いものであることを再確認することができる資料である。また、人間を含め生命にはいつか終わりがあり、その消滅は不可逆的で取り返しのつかないこと、家族を含む周囲に多大な影響をあたえることを理解し、その与えられた生命を精いっぱい生き抜こうとする態度を養うことができる資料である。

5 めざす生徒像

- 真理を愛し、創造的思考力をそなえる人間（考える）
- 責任を自覚し、自主・独立をめざす人間（やりぬく）
- 個性を尊重し、豊かな情操にみちた人間（たかめあう）
- ◎生命を尊重し、強じんな身体をもつ人間（きたえる）

6 板書計画

<p>たったひとつのたからもの</p> <p>秋雪くん の写真</p> <p>加藤秋雪くん</p> <ul style="list-style-type: none">・ダウン症・心臓病・高血圧 <p>日常生活での注意</p> <p>毎日：利尿剤、強心剤</p> <p>7 展開例</p> <p>×：人込み、風邪、おんぶ 虫歯、母乳</p>	<p>『人の幸せは、命の長さではない のです。』</p> <p>『でも、秋雪にとって六年間の人生は、 どんなものだったのだろうか。』</p>	<p>お母さん の写真</p> <p>加藤浩美さん (お母さん)</p> <p>・やさしそう</p> <p>聞き流す→動揺→母の決意</p> <p>「きちんと向き合わなければ 失礼だと思った」</p>
--	--	--

1 『たったひとつのたからもの～息子・秋雪との六年間～』加藤浩美著 文芸春秋（2003）

2 「尊（とおと）く厳（おごそ）かで、犯（おか）しがたいもの」（広辞苑）

	学 習 内 容	発 問 と 生 徒 の 活 動	留 意 点
導	1. 導入	○みんなにとってのたからものってなんだろう	・本日の教材は「実話」であることを伝える。
展 開	・資料を読む (10分)	・教師が範読する (参考範読時間：10分)	・長いので早めに読む
	2. 秋雪くんの置かれている状況を理解する (5分)	○秋雪くんの生まれ持った病気はなにかな ・ダウン症、心臓病、高血圧 ○秋雪くんの日常生活での注意点はなんだろう ・1日2回の服薬・泣かせない ・虫歯をつくらない・風邪をひかせない、など	・病気の解説は簡単に (「心臓病」程度で)
	3. お母さんの心境を考える (5分)	○秋雪くんが生まれた時、お母さんはどう思ったかな？ ○障害があるかもしれない、といわれたときの気持ちは？ ○心臓の検査を受けるように、といわれたときの気持ちは？ ・うれしい→聞き流す→動揺 ○短期間にいろいろといわれて心がゆれたお母さん、でも秋雪くんと生きていこうと決意をした。その時の思ったことはどんなことかな ・きちんと向き合わなければ失礼だと思った	・心情の「読み取り」 なので、深追いしない
	4. その他の登場人物 ここまで20分	○秋雪くんに関わる他の人はどんな人がいたかな ・お父さん	・お母さんの視点をもった まま中心発問へ
	5. 人の幸せとは何かを考える (10分)	○周りに支えられながら懸命に生きた秋雪くん、小学校入学を目前にした正月に、ついになくなってしまいました。 『人の幸せは、命の長さではないのです』という言葉はどういう意味なのだろうか？ ・毎日の生活の中に幸せがあり、実感できること ・沢山の人の愛に囲まれ、秋雪は幸せものだった	・まずは個人で考えを深める。 ・3～5名を指名 → 黒板にまとめる
	6. 幸せは誰が決めるのか、考える (10分) ここまで40分	中心発問 秋雪くんにとって六年間の人生は、どんなものだったのだろうか。 ・幸せだった ・苦しくて辛い人生だった ・もっと生きたかった・もっとたくさんを知りたかった	・考える視点を秋雪くん本人へ ・3～5名を指名 → 黒板にまとめる
終 末	7. 様々な視点から生命の尊厳について考える (10分)	・ワークシート配布 ○今日の授業を受けて、思ったことや考えた事を書いてみよう ・秋雪くんと過ごした6年間たくさんの幸せをもらった。 ・限りある命を、秋雪くんは精一杯生きた。 ○CMを視聴する(90秒)	・ワークシート回収後

8 本時の評価（期待する学びの姿）

- ・生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重する発言や記述がある。